

山口県景気動向指数 令和6年10月分の概要

1 10月のCI(令和2年=100)は、先行指数:114.9、一致指数:126.3、遅行指数:113.3となった。

(1) 先行指数:5.1ポイント下降

先行指数は、前月と比較して5.1ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は1.83ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は1.13ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

(2) 一致指数:2.2ポイント下降

一致指数は、前月と比較して2.2ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.30ポイント下降し、8か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.57ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。

(3) 遅行指数:0.2ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して0.2ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.43ポイント下降し、8か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は0.61ポイント上昇し、8か月連続の上昇となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、上方への局面変化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1:所定外労働時間指数(製造業)	0.91	C4:鉱工業生産指数	-1.97
C2:雇用保険受給者実人員	0.77	C5:輸入通関実績	-1.95
C3:有効求人倍率(除く学卒)	0.04		

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

